

名岐道路(一宮～一宮木曽川)に期待される整備効果

1 渋滞を緩和し、地域交通の円滑化に寄与

課題 国道22号は、交通集中と一宮市内の信号連坦により、朝夕ピーク時に慢性的に速度が低下しています。愛知県内の直轄国道の平均旅行速度に対し、国道22号の対象区間は約6割程度の速度と低くなっています。

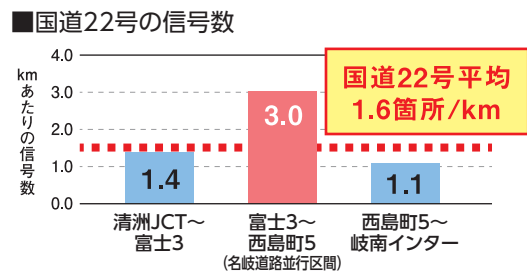
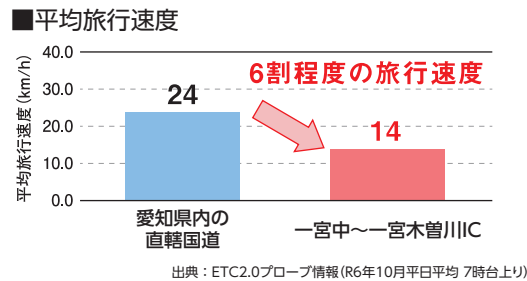
効果

広域移動を受け持つ名岐道路と地域交通を受け持つ国道22号とで機能を分けることで、**国道22号の交通量が減少し、旅行速度向上が期待**できます。

国道22号の旅行速度

【現況】平均**14**km/h → 【整備後】平均**32**km/h

出典：ETC2.0プローブ情報(R6年10月平日平均7時台より)
【現況】一宮中～一宮木曽川IC【整備後】一宮IC～一宮中(整備済み区間)と同等になると想定



2 全国シェアを誇る航空宇宙産業関連事業の物流強化

課題 中部地域は日本の航空宇宙産業の拠点であり、岐阜地域で製造された部品等の多くが名古屋港周辺まで運搬されています。しかし、名古屋と岐阜地域を結ぶ最短距離の高速道路ネットワークが未整備のため、速達性に課題があります。

効果

岐阜地域と名古屋港周辺における**速達性や時間信頼性が向上**します。

岐阜地域～名古屋港周辺まで、約**14分短縮!**

【現況】約**79分** → 【整備後】約**65分**

※航空機メーカー部品工場(岐阜)～組立工場(名古屋)間の最大所要時間を比較
出典：【現況】ETC2.0プローブ情報(R6年10月平日平均、国道21号・国道22号・名古屋高速道路・名古屋第二環状自動車道を通行)
【整備後】ETC2.0プローブ情報(R6年10月平日平均、名岐道路は80km/hとして算出、国道21号・国道22号・名岐道路・名古屋高速道路・名古屋第二環状自動車道を通行)



3 世界に誇る観光地へのアクセス向上による観光産業の活性化

課題 中部・北陸地域を縦断する観光ルートを“龍”に見立て「昇龍道プロジェクト」等でインバウンド推進やリニア開業で需要増加が見込まれていますが、世界遺産の白川郷をはじめとする観光地へのアクセスには、高速ネットワーク上にボトルネック箇所があるため、渋滞時間を考慮したツアー計画となり、観光地の滞在時間減少が課題です。

効果

ゲートウェイとなるリニア駅等から観光地への**アクセス性が向上**します。

高速ボトルネック箇所(一宮IC⇄一宮木曽川IC)約**26分短縮!**

【現況】約**33分** → 【整備後】約**7分**

※ボトルネック箇所である一宮IC⇄一宮木曽川IC間の最大所要時間を比較
出典：【現況】ETC2.0プローブ情報(休日最大所要時間の平均(下リ：R6年5月3日(金・祝)10時台、上リ：R6年8月15日(日)17時台)、名神高速道路、東海北陸道を通行)
【整備後】一宮IC～一宮木曽川IC間を名岐道路の80km/hとして算出(名岐道路・名古屋高速道路を通行)

ストック効果

開通効果

渋滞解消に伴う 物流交通の活性化 に寄与

時間信頼性・速達性の向上による 企業立地の推進

観光産業の活性化により 昇龍道プロジェクト へ寄与



・**尾州** 一宮市を中心に愛知県尾張西部～岐阜県西濃で生産される**毛織物** 国内生産量は約6割
・世界三大毛織物産地の一つであり、世界のハイブランドで使用されるなど**海外からも高い評価**



・岐阜県航空宇宙博物館は**国内唯一の航空と宇宙の本格専門博物館**
・航空機・宇宙機器を生産する関連企業が立地「**アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区**」に指定



・岐阜県が指定する重要無形民俗文化財の一つ
・寛政の時代から続く**伏屋の獅子芝居**
・地域住民の手によって継承されている

昇龍道プロジェクト 日本列島の中心に位置する 中部北陸地域の魅力が凝縮された広域観光周遊ルート



・**日本三大セタの一つ**と称される
・集客数が**毎年約100万人**の市の一大イベント
・絢爛豪華な吹き流しで期間中は煌びやかにまちを彩る

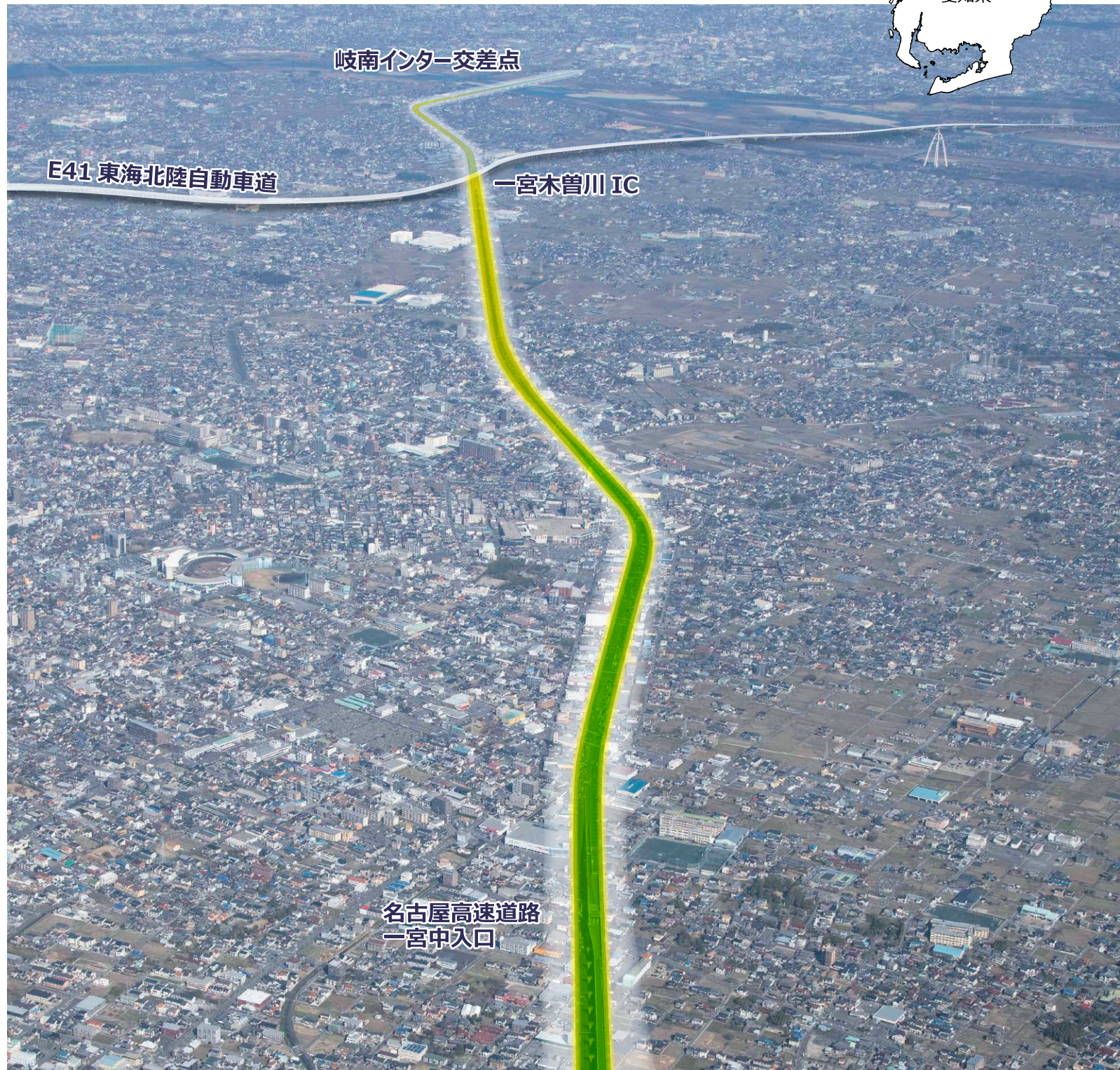


・鵜匠は、国の重要無形民俗文化財に指定されており、**1300年以上の歴史をもつ**
・世襲制により受け継がれ、「**宮内庁式部職鵜匠**」に任命



・岐阜県に存する**唯一の競馬場**
・全国でも珍しいコース内のパドック
・オグリキャップなど数多くの名馬を輩出

名岐道路



名岐道路整備促進期成同盟会
名岐道路整備促進期成協議会

名岐道路とは

- 名岐道路は、国道22号と並行し、名古屋都市圏から尾張西部地区を経由して岐阜都市圏を結び延長約10kmの高規格道路（H10年6月：地域高規格道路 計画路線に指定）
- 地域の交通状況や課題を踏まえ、一宮中入口（名古屋高速一宮線）から一宮木曽川IC（東海北陸自動車道）までの区間について、優先整備区間に決定（平成30年11月）
- 「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5ヶ年対策プログラム（中部ブロック版）」のうち、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策路線として位置付け（令和3年4月）
- 重要物流道路の「候補路線」及び「計画区間」に指定（令和4年4月）
- 優先整備区間及び名古屋高速2車線区間を含む区間（延長約7.5km）について、都市計画決定告示及び環境影響評価書公告（令和6年10月）
- 名岐道路（一宮～一宮木曽川）が新規事業化（令和7年4月）

■現在の渋滞状況



事業概要図

■広域図



凡例	
高速道路等	直轄国道
開通済（4車線以上）	開通済（4車線以上）
開通済（2車線）	開通済（2車線）
補助国道	主要地方道
開通済（4車線以上）	開通済（4車線以上）
開通済（2車線）	開通済（2車線）
事業中区間	
■■■■■	

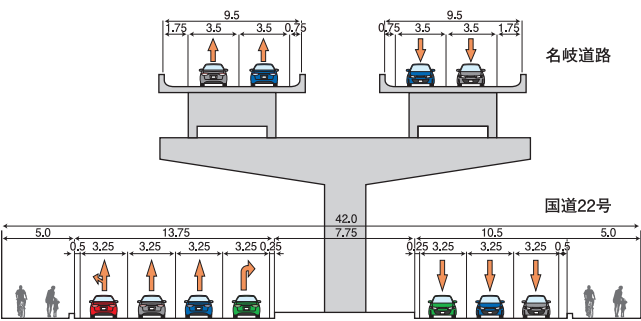
■事業位置図



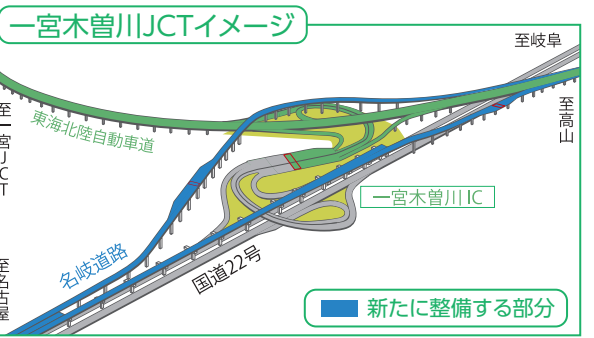
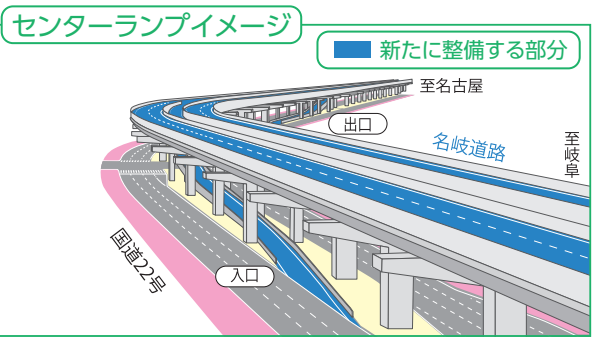
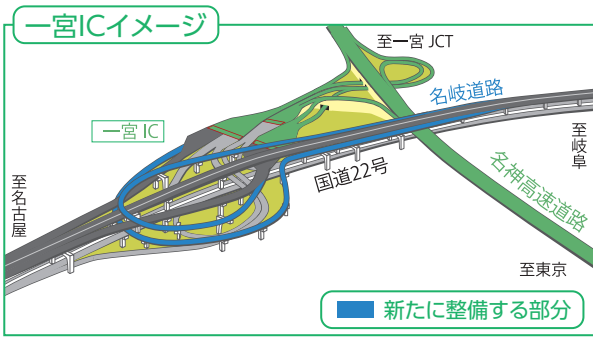
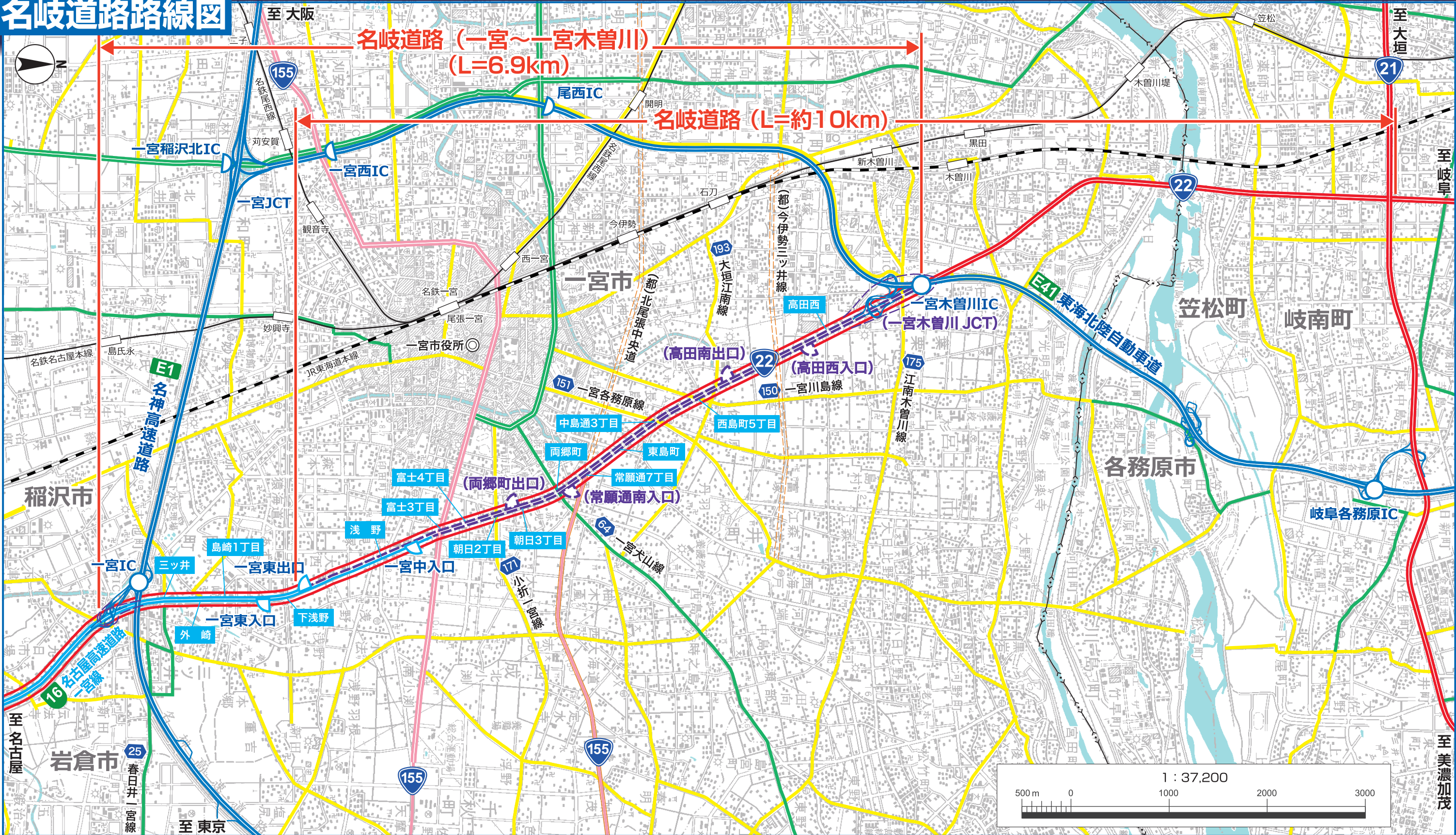
計画概要（名岐道路（一宮～一宮木曽川））

起終点	愛知県一宮市丹陽町九日市場～愛知県一宮市大毛
延長	6.9km
道路規格	第2種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
計画交通量	約46,700台／日

標準横断面図（単位：m）



名岐道路路線図



凡例			
4車以上 2車	国道（名岐道路）	4車以上 2車以下	主要地方道
4車以上 2車	国道（直轄管理区間）	4車以上 2車以下	県道
4車以上 2車	国道（直轄管理区間外）	4車以上 整備計画	高速道路
		整備済 未整備	都市計画道路
※（ ）のIC、JCT名は仮称です。			